DAIKIN

ダイキンエアコン

ご愛用者アンケートにぜひご協力ください。
今後のよりよい商品開発のため WEB 上でアンケートを実施しています。
ダイキンエアコンホームページ
https://www.cs.daikinaircon.com/

取扱説明書

●このたびはダイキンルームエアコンをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
●この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。**ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。**

▶4, 5ページ

お読みになった後はいつでもご覧になれるよう、お手元に保管してください。
●保証書は必ずお買い上げ日、販売店名などの記入を確かめて、大切に保管してください。

機種名（総称名）

エーエヌ　エムシーエス
AN22MCS-W

AN25MCS-W　AN40MCP-W
AN28MCS-W　AN56MCP-W
AN36MCS-W

エアコンを使いこなして一年中 快適に過ごそう

エアコンに運転をおまかせしたい

エコ自動運転 ▶11ページ

室内・屋外温度に応じて、自動で最適な温度と
運転モードを選び、快適性と省エネを両立します。

タイマー運転を活用したい

タイマー運転 ▶18ページ

停止するまでの時間、および
運転するまでの時間が設定できます。

体に風があたらないようにしたい

風ないス運転 ▶15ページ

風向と風量を調節して、
風が直接体にあたりにくくします。

快適に眠りたい

快眠運転 ▶19ページ

室内温度をコントロールして、
快い眠りとさわやかな目覚めをサポートします。

体にやさしい運転をしたい

健康冷房運転 ▶17ページ

屋外と室内の温度差を検知し、
体にやさしい冷房運転をします。

エアコンを清潔に保ちたい

内部クリーン運転 ▶21ページ

エアコン内部を乾燥させ、さらにストリーマ放電の
分解力で、カビやニオイの発生を抑えます。

STREAMER 「ストリーマ」とは…

プラズマ放電の一種である「ストリーマ放電」によって酸化分解力の強い高速電子をエアコン内に生成させ、光触媒集塵・脱臭フィルターで捕獲したウイルス※1やアレル物質※2をすばやく抑制・除去する機能です。（高速電子は、本体内で発生しますので安全です）

※1　試験機関：(財)日本食品分析センター
試験方法：ウイルスにストリーマを照射
試験結果：99.9%以上抑制

※2　試験機関：和歌山県立医科大学
試験方法：アレル物質にストリーマを照射
試験結果：99.6%以上除去

運転中にストリーマ放電の「シュー」という音がしますが異常ではありません。
また、ご使用環境により、音が小さくなったり、音質が変わることがありますが、異常ではありません。ストリーマ放電により微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることがありますが、ごくわずかであり、健康に支障はありません。

フィルター掃除運転

▶20ページ

エアフィルターのお手入れをエアコンが行います。
自動掃除(約1日に一度)と手動掃除(汚れが気になるとき)機能があります。

お部屋の空気をきれいにしたい

ストリーマ空気清浄運転

▶16ページ

ストリーマ放電の分解力でウイルスやイヤなニオイを抑え、お部屋の空気をきれいにします。
送風運転としてもお使いいただけます。

もくじ

はじめに

運転のしかた

お手入れ

必要なときに

安全上のご注意

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくために、いろいろな表示をしています。
内容（表示·図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■「表示」を無視して、誤った取扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」を示しています。	**注意** 「けがや財産に損害を受けるおそれがある内容」を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、「図記号」で区分して説明しています。

「してはいけないこと」を表しています。	「しなければならないこと」を表しています。

火災や感電、大けがを防ぐためにお守りください。

警告

※電源プラグの有る機種の場合

電源プラグやコードは

禁止

■運転中にプラグを抜かない。※
（感電や放電による火災の原因）

■電源コードを持って抜かない。※
（断線による、発熱や発火の原因）

■ぬれた手でプラグの抜き差しや操作はしない。※
（感電の原因）

■途中で接続したり、延長コードの使用、タコ足配線をしない。
（感電や発熱、火災の原因）

■破損させたり、加工したり、傷んだまま、束ねたままでの使用はしない。
（感電や火災の原因）

必ず実施

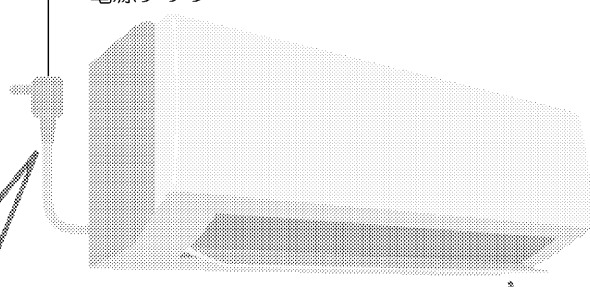
■プラグは根元まで確実に差し込む。※
（接触不良による感電や火災の原因）

■定期的にプラグのホコリを乾いた布でふき取る。※
（湿気などで絶縁不良となり、発熱や発火、火災の原因）

異常・故障時には直ちに使用を中止する

必ず実施

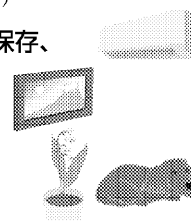
異常・故障例
- ●電源コード、プラグが異常に熱い。
- ●電源プラグが変色している。
- ●こげ臭いニオイがする。
- ●ブレーカーがひんぱんに落ちる。
- ●室内ユニットから水が漏れる。

（異常のまま運転を続けると故障や感電、発煙、火災などの原因）
すぐに運転を停止し、電源プラグを抜くか、ブレーカーを切ってお買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。▶37ページ

注意

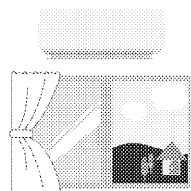
室内ユニットは

禁止

■動植物に直接風をあてない。
（動植物に悪影響を及ぼす原因）

■精密機器や食品、美術品の保存、動植物の飼育や栽培などに使わない。
（品質低下などの原因）

■ユニットの下に、他の電気製品や家財などを置かない。
（水滴が落ちて、汚損や故障の原因）

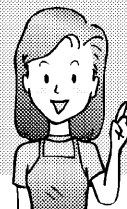
必ず実施

■燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気する。
（酸素不足による頭痛などの原因）

■燃焼器具は、風が直接あたらない場所で使用する。
（不完全燃焼の原因）

■乳幼児の手の届くところにリモコンを置かない。
（誤操作による体調悪化や電池誤飲の原因）

ST006

漏電やけがを防ぎ、家財などを
守るためにお守りください。

はじめに

⚠ 警告

ご使用時は

禁止

■吸込口や吹出口に指や棒などを入れない。
（けがの原因）

■長時間冷風を体に直接あてない、冷やし過ぎない。
おやすみのときなど、長時間、冷風を体に直接あてたり、冷やし過ぎたりしない。（体調を崩す原因）
特にお子様や高齢者にはご注意ください。

■可燃性のもの（ヘアスプレーや殺虫剤など）は本体の近くで使用しない。
（感電や引火の原因）

■腐食性ガスや金属製のホコリのある場所では使用しない。
（引火や本体への吸引による発火や発煙の原因）

据付け・移設・修理時は

必ず実施

■エアコンの据付けや移動、修理、再設置は必ずお買い上げの販売店または専門業者に依頼する。
（感電や火災などの原因）

■アースや漏電しゃ断器が設置されていることを確認する。
（感電や火災などの原因）

■必ずエアコン専用の電源コンセントを使う。
（他の機器と併用すると、発熱による火災の原因）

■冷えない、暖まらない場合は、冷媒漏れが原因の一つと考えられるので、お買い上げの販売店に相談する。
冷媒追加を伴う修理の場合は、冷媒漏れがないことをサービスマンに確認してください。
（冷媒は安全で、通常は漏れませんが、万一室内に漏れ、ファンヒーターやコンロなどの火気に触れると、有害な生成物発生の原因となります）

■可燃性ガスの漏れるおそれのある場所に設置されていないか確認する。
（万一ガスが漏れると、発火の原因）

■ドレンホースが確実に排水するように配管されているか確認する。
（不確実な場合、家財などをぬらす原因）

⚠ 警告

お手入れ時は

禁止

■お客様自身で、工具を使った分解掃除や、改造、内部の洗浄はしない。
（水漏れや破損、故障、発煙、発火の原因）

⚠ 注意

お手入れ時は

禁止

■不安定な台に乗らない。
（転倒など、けがの原因）

■ユニットのアルミ部分に触らない。
（手を切る原因）

■エアコンを水洗いしたり、花瓶など水の入った容器を載せたりしない。
（感電や発火の原因）

必ず実施

■必ず運転を停止し、電源プラグを抜くか、ブレーカーを切る。
（ファンが高速回転しているため、けがの原因）

室外ユニットは

禁止

■ユニットのアルミ部分に触らない。
（手を切る原因）

■ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない。
（ベランダなどの高い場所に設置の場合、転落の原因）

■据付台が破損したまま、放置しない。
（落下につながり、けがなどの原因）

必ず実施

■ユニットの周辺に、物を置いたり、落ち葉がたまらないようにする。
（虫などが侵入し、故障や発火、発煙の原因）

長期間使用しないときは

必ず実施

■電源プラグを抜く。
（ホコリがたまると、発熱、発火の原因）

ストリーマ放電について

●微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることがありますが、ごくわずかであり、健康に支障はありません。

各部の名前と働き

室内ユニット

吸込口
（上面）

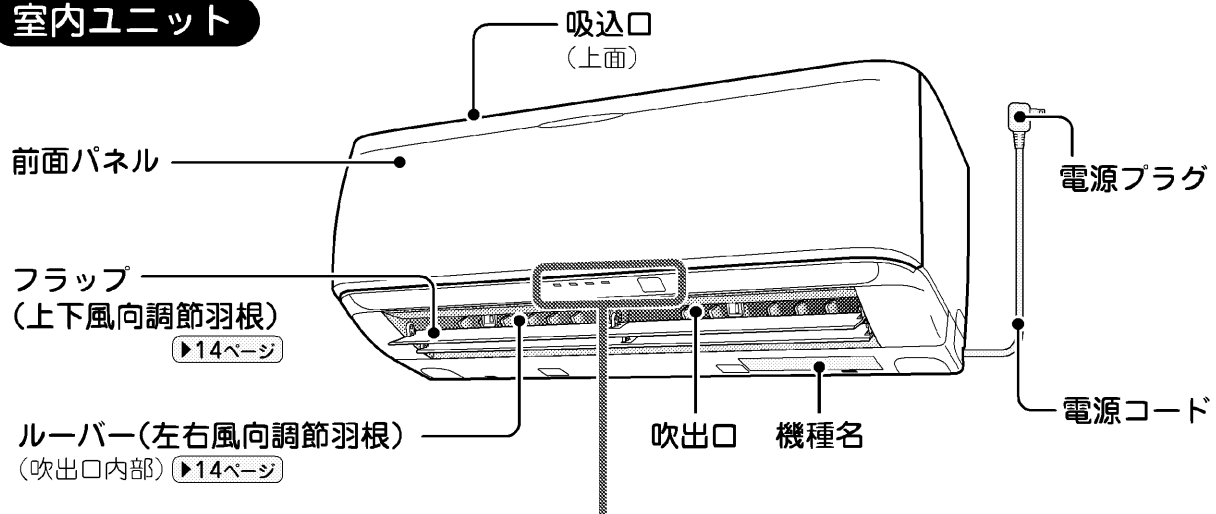
前面パネル

電源プラグ

フラップ
（上下風向調節羽根）
▶14ページ

ルーバー（左右風向調節羽根）
（吹出口内部）▶14ページ

吹出口　機種名

電源コード

本体表示部

ストリーマランプ（青） ▶16, 21ページ
●点滅したらストリーマユニットを
お手入れしてください。
▶24, 25ページ

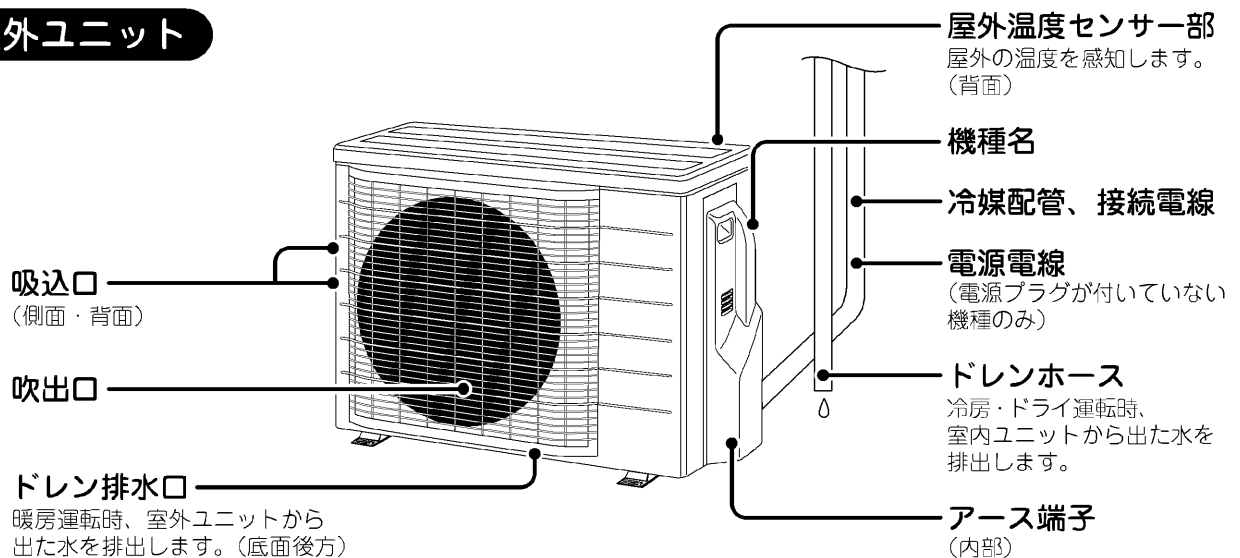
内部クリーン・おそうじランプ（緑） ▶20, 21ページ
●点滅したらダストボックスをお手入れしてください。
▶26, 27ページ

運転／停止ボタン
●押すと運転モードは「エコ自動」、
風量は「自動」で運転します。
もう一度押すと停止します。
▶11ページ
●リモコンがみつからないとき
などにご使用ください。

タイマー　運転　ストリーマ　内部クリーン・おそうじ　運転/停止

タイマーランプ（橙）
▶18ページ

受信部
●リモコンからの信号を受ける部分です。
●信号を受けると、受信音と同時に運転ランプが点滅し、受信を確認できます。
- 運転開始…ピッピッ♫
- 設定変更…ピッ♪
- 運転停止…ピー♩

運転ランプ（緑）
●運転中に点灯します。

室外ユニット

（イラストは、AN40MCP、AN56MCP）

前面パネルを開けたとき

室内湿度センサー部
室内の湿度を感知します。
（内部）

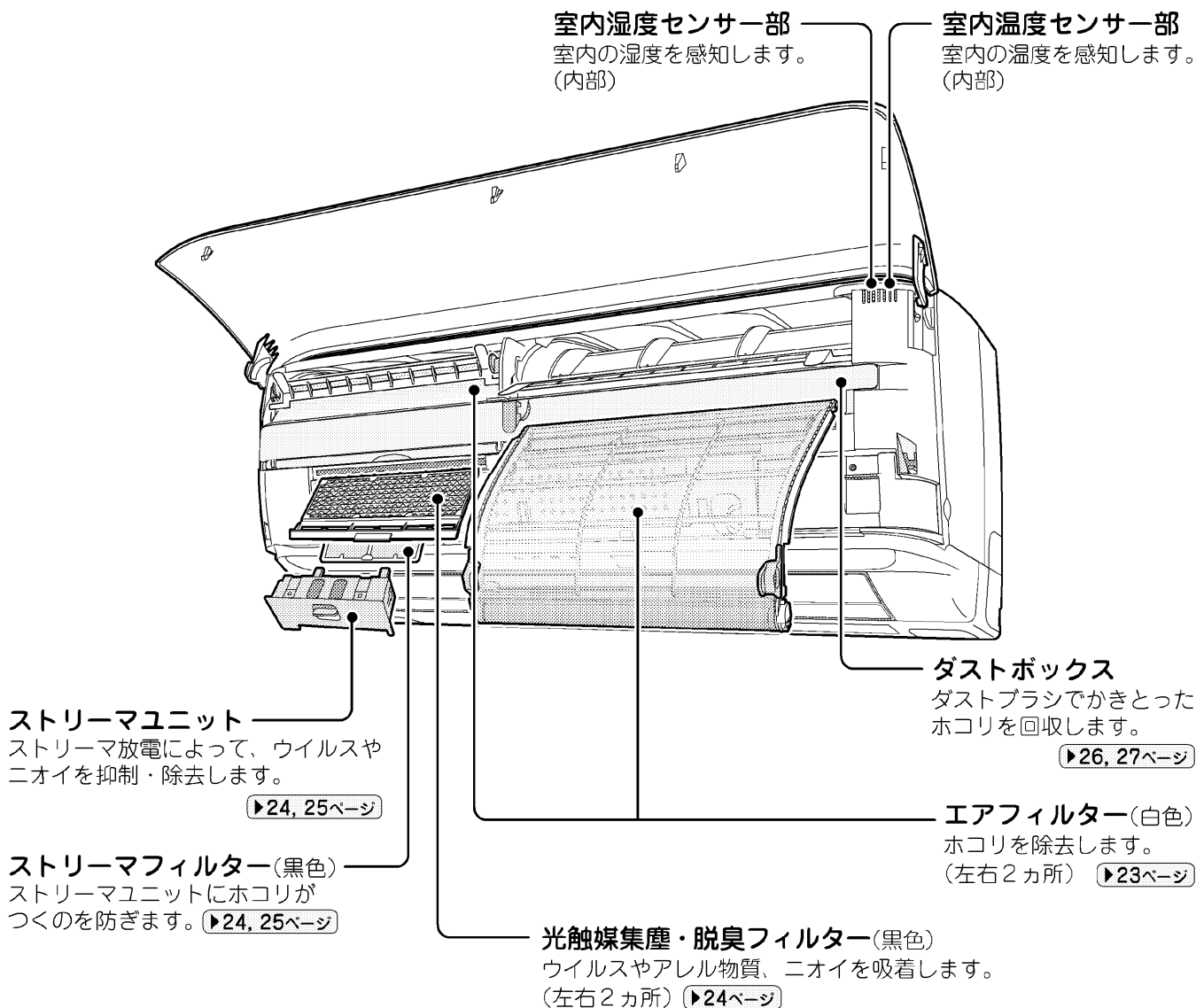
室内温度センサー部
室内の温度を感知します。
（内部）

ダストボックス
ダストブラシでかきとったホコリを回収します。
▶26, 27ページ

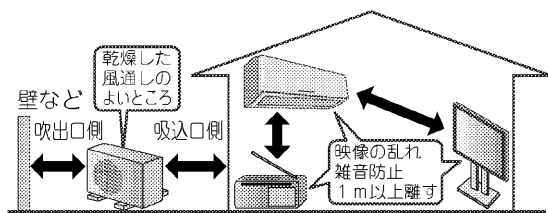
ストリーマユニット
ストリーマ放電によって、ウイルスやニオイを抑制・除去します。
▶24, 25ページ

エアフィルター（白色）
ホコリを除去します。
（左右２ヵ所） ▶23ページ

ストリーマフィルター（黒色）
ストリーマユニットにホコリがつくのを防ぎます。▶24, 25ページ

光触媒集塵・脱臭フィルター（黒色）
ウイルスやアレル物質、ニオイを吸着します。
（左右２ヵ所）▶24ページ

室内・室外ユニット周辺の確認

■下図の距離をあけないと、エアコンの能力が低下したり、テレビやラジオに雑音が入るおそれがあります。

●設置場所に余裕があれば、効率の良い運転のために、できるだけ広い寸法をお取りください。

■火災警報器と室内ユニットの吹出口は1.5m以上の距離をあけてください。

■加湿器などを近くで使用する際はご注意ください。
加湿の種類によっては水道水に含まれるカルシウムやマグネシウムなどの化合物が水と一緒に放出される場合があり、蒸発すると白い粉になります。
このような水分がエアコン内部に入ると汚れの原因になります。

■調理室など油煙の多いところ、または可燃性ガス・腐食性ガスや金属製のホコリのある場所でのご使用は避けてください。

■床面などにワックスを塗布するときは、運転をしないでください。（エアコン内部にワックスの成分が付着し、水漏れの原因となります。）ワックス塗布後は十分換気を行ってから運転してください。

■積雪や植木鉢などで、吸込口や吹出口をふさがないでください。

各部の名前と働き

リモコン

表示部
運転状態を表示します。
(図は説明のため全部表示しています。)

表示部の保護シートは、
使用時にはがしてください。

送信部

運転／停止ボタン
押すと運転。
もう一度押すと停止します。

エコ自動ボタン
室内・屋外温度に応じて、自動で最適な温度と運転モードを選び、快適性と省エネを両立します。 ▶11ページ

風向ボタン
風向を調節します。
▶14ページ

温度調節ボタン
温度を調節します。▶12ページ

温度
上がる
下がる

運転切換ボタン
運転のモードを選びます。
(エコ自動・ドライ・冷房・暖房・空清) ▶12ページ

風ないスボタン
風向と風量を調節して、風を直接体にあたりにくくします。
▶15ページ

風量ボタン
風量を調節します。
▶13ページ

フィルター掃除ボタン
エアフィルターのホコリなどの汚れをエアコンがきれいにします。 ▶20ページ

ストリーマ空気清浄ボタン
お部屋の空気をきれいにしたいときに使います。
▶16ページ

快眠ボタン
室内温度をコントロールして快い眠りとさわやかな目覚めをサポートします。
▶19ページ

操作取消は
取消 を押してください。

健康冷房ボタン
屋外と室内の温度差を検知し、体にやさしい冷房運転をします。 ▶17ページ

タイマーボタン
運転が停止・再開するまでの時間を設定します。
▶18ページ

操作取消は
取消 を押してください。

内部クリーンボタン
エアコン内部を乾燥させて、カビやニオイの発生を抑えます。 ▶21ページ

サインリセットボタン
ダストボックスとストリーマユニットのおそうじサインをリセットします。
▶24〜27ページ